



一般社団法人 山梨県臨床検査技師会  
2025年度 日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会（第61回）  
学会長 中川 英二

2025年度 日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会（第61回）を一般社団法人山梨県臨床検査技師会の担当で開催させていただくにあたり、担当県を代表いたしまして、一言ご挨拶申し上げます。

本医学検査学会を成功させるため、数年前から準備会を立ち上げ、前回の担当長野県臨床検査技師会の素晴らしい支部学会終了後、実行委員会とし本格的に活動し、日本臨床衛生検査技師会のご教示のもと、関甲信支部・首都圏支部の会員の皆様に参加して良かったと思っただけのようにと一步一步、開催準備を進めてまいりました。開催会場は、山梨県甲府市にありますアピオ甲府タワー館にて現地開催といたしました。自動車でのお越しの際は、インターから降りてすぐの好立地ではありますが、最寄りの駅（甲府駅）より離れているため、甲府駅より会場まで、専用シャトルバスを2日間用意いたしました。メインテーマは、『甲斐創造』とし、サブテーマとして『未来への羅針盤』といたしました。それは、参加していただいた皆様の価値のある目的に向かっての努力が良き風となり、将来の臨床検査技師の方向性や目標を明確にしていだけるような学会にしたいという強い思いから決定いたしました。

本学会が関甲信支部・首都圏支部の会員の皆様の学術的な研鑽と情報交換の場となるような支部学会を目指し、特別公開講演では、卓球でオリンピックメダリストを育てられた平野真理子先生をお招きして、「美字は、みう 自分は、じぶんらしく～学校教師10年、卓球指導22年、子育て25年からの学び～」と題してご講演をいただきます。先生の講演は、技師会にとって最も大切な人材育成に生かさせていただけると 생각합니다。文化講演では、五緒川津平太先生をお迎えして、「甲州弁おもしろ講座～山梨方言の魅力と県人気質～」と題してご講演いただきます。先生のお話を聴講し、山梨県の事を知り、好きになっていただけること間違いのないと思います。市民公開講座は、若山照彦先生をお迎えして、「遺伝資源の究極保存と人類の宇宙進出～人類は過酷な宇宙で繁栄できるだろうか？～」と題してご講演いただきます。素晴らしい研究結果のお話をたくさんしていただけると 생각합니다。それぞれの講演とも興味深いお話が聞けることと思いますので楽しみにしていただきたいと思います。その他、日臨技会長基調講演、日臨技企画、教育講演、シンポジウム、学生フォーラム、中高生進路支援ガイダンス、ランチョンセミナー等も開催いたします。

結びとなりますが、本学会の企画・実行に多大なご理解・ご協力いただきました実行委員の皆様、関係各位に感謝申し上げますと共に、抄録広告、機器展示、ランチョンセミナーなど協賛にご理解・ご支援・ご協力いただいた賛助会員の皆様に心から御礼申し上げます。また、関甲信支部・首都圏支部からの演題登録・参加登録いただきました会員の皆様に感謝申し上げます、学会長の挨拶といたします。



一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会  
代表理事 会長 横地 常広

平素より、一般社団法人日本臨床衛生検査技師会（以下、日臨技と略す）の活動に対し、ご理解、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

本学会が、一般社団法人山梨県臨床検査技師会の中川英二会長の下で、メインテーマ「甲斐創造～未来への羅針盤～」として開催されますことを会員の皆様とともに喜び申し上げます。

学会は、我々臨床検査技師の根幹である「検査データの品質保証」に向けた取り組みの一つであり、日々進歩する検査技術に対し卒後教育の一環として、医療機関などで活躍する先生方の「技術・知識」の研鑽の場でもあります。近隣で働く先輩方、同僚、後輩たちと日々抱える課題について情報共有するコミュニティーの場として活用いただきたいと思います。

さて、我々を取り巻く医療環境は一層厳しさを増し、2024年度診療報酬改定後も、医業収益は改善されておらず、多くの医療機関で悪化したという調査結果が示されています。医療収益は微増にとどまる一方、物価高騰、賃金上昇が経営を圧迫し、それ以上の経費増で赤字経営に陥っています。医師会をはじめとする職能団体、日本病院団体協議会を中心に社会保障予算編成の基本的な考え方である「高齢化の伸びの範囲にとどめる」という目安対応を廃止し、物価高騰、賃金上昇に応じて適切に対応する新たな仕組みづくりの導入を訴え緊急行動が展開され、我々職能団体も賛同し活動に参加しております。

このような中、我々臨床検査技師は「医師の働き方改革」をトリガーとして進められている「タスク・シフト/シェア」を前向きにとらえ、自施設の実情に合わせて、技術革新、デジタル技術の導入に積極的に取り組み、限られた人財で、「いかに検査室の生産性を上げるか」を目指した「臨床検査DX」への取り組みが必要であり、業務の効率化による人員確保に努め、臨床検査技師が必要とされる場所で、医療スタッフから「信頼してタスクシェアできる臨床検査技師」の育成に向けた「キャリア支援」に日臨技として取り組んでまいります。

本学会は山梨県技師会により、時世にあった特色ある企画と円滑な学会準備が進められ、会員の皆様への最新の情報提供、会員の皆様方の研究成果を発表する場として、ぜひ活用されることを期待しております。

最後に、本学会の盛況を記念するとともに、運営に当たりご尽力いただきました中川英二学会長、河合正行実行委員長をはじめ、山梨県臨床検査技師会の皆様へ心より感謝申し上げます。

令和7年6月吉日



一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会  
関甲信支部 支部長 根本 誠一

令和7年度（一社）日本臨床衛生検査技師会 関甲信・首都圏支部医学検査学会が山梨水明の地、山梨県において開催されますことを心よりお喜び申し上げます。開催にあたりご尽力をいただきました学会長中川英二様をはじめとする一般社団法人 山梨県臨床検査技師会の皆様、協賛をいただきました賛助会員の皆様へ心より感謝申し上げます。本年度の学会テーマは「甲斐創造～未来への羅針盤～」です。昨年度の学会「響き～未来を奏でるシンフォニー～」において生み出された共鳴と調和を、今年度は「創造」という言葉のもと、この「甲斐」の地で新たなものとして創り出そうという意志を感じます。そして、この学会は、めまぐるしく変化する医療情勢の中、臨床検査技師の在り方や目指すべき方向性を見い出し、共鳴と調和を以て踏み出すための「未来への羅針盤」となる。という強い願いが込められているのだと思います。

さて、甲斐の国といえば、「甲斐の虎」名将・武田信玄公の存在を思い起こさずにはられません。その旗印に掲げられた「風林火山」は孫子の兵法から引用されたもので、組織運営・経営指針となる考え方もされています。「疾きこと風の如く」迅速な状況把握・変化へ即応、「徐かなること木の如く」冷静沈着・状況を見極め、「侵掠すること火の如く」勇猛果敢・積極的に進出、「動かざること山の如く」揺るがない信念に盤石な基盤。そして、「風林火山」には続き「陰雷」があります。「知り難きこと陰の如く」人知れず研鑽に励み、「動くこと雷霆の如く」いざという時には強い力を発揮。まさに、臨床検査技師のあるべき姿そのもの。解釈が強引すぎましたが、本学会が皆様にとって、仕事の価値、進む方向の再確認、様々な想いを共有できる機会となることを祈念し、挨拶とさせていただきます。



2025 年度 日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会(第 61 回)

プログラム集

令和7(2025)年 10 月 11 日(土)・12 日(日)

目 次

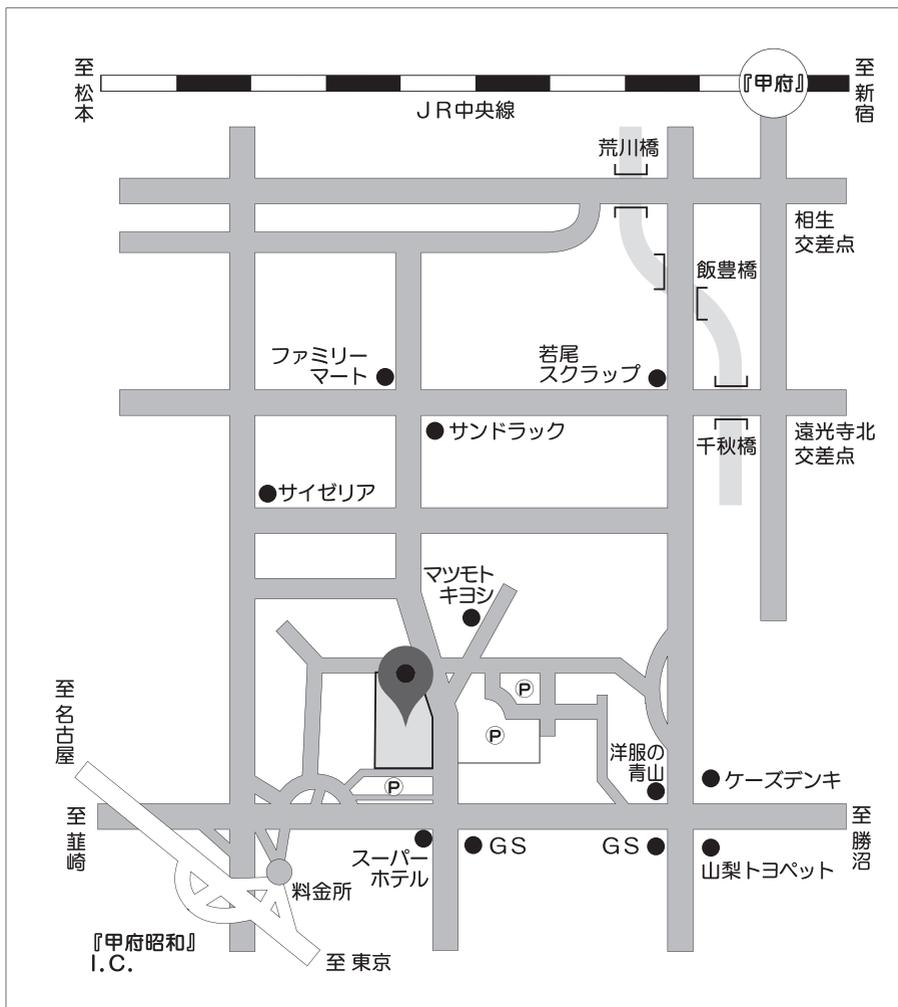
1. ご挨拶 .....	1
2025 年度 日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会(第 61 回) 学会長	
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 代表理事 会長	
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 関甲信支部 支部長	
2. 会場のご案内 .....	6
3. 会場案内図 .....	8
4. 展示会場 案内図 .....	9
5. 学会日程表 .....	10
6. 運営のお知らせ .....	14
7. 開催地・学会長一覧 .....	21
8. 一般演題座長一覧 .....	22
9. 都県別演題数一覧 .....	23
10. 協賛一覧 .....	24
11. 特別企画目次 .....	26
12. 学会セミナー目次 .....	29
13. 一般演題目次 .....	31
14. 実行委員名簿 .....	39
15. 協力委員名簿 .....	40
16. 編集後記 .....	43

## 会場のご案内

### アピオ甲府本館・タワー館／アピオグランドステージ

〒 409-3897 山梨県中巨摩郡昭和町西条 3600

TEL 055-222-1111



主要交通：JR中央線『甲府駅』下車タクシー利用で所要時間15分程度です。

巡回バス：甲府駅 ⇄ 会場間にはシャトルバスを運行します。運行予定、乗降場所については次ページまたは学会ホームページでご確認ください。

お車：中央自動車道 甲府昭和I.C. で下り、甲府市街・大月方面へ向かって最初の信号「甲府昭和高校入口」を左折してください。

## 無料シャトルバス運行予定表

10月11日(土)			
会場行		甲府駅行	
甲府駅発	会場着	会場発	甲府駅着
9:20	9:40	13:30	13:50
9:30	9:50	14:30	14:50
10:40	11:00	15:30	15:50
10:40	11:00	16:30	16:50
11:30	11:50	17:20	17:40
12:40	13:00	17:40	18:00
13:30	13:50	18:30	18:50
14:30	14:50	19:00	19:20
15:30	15:50	20:10	20:30
16:30	16:50	20:10	20:30
17:00	17:20		

10月12日(日)			
会場行		甲府駅行	
甲府駅発	会場着	会場発	甲府駅着
7:30	7:50	10:00	10:20
8:00	8:20	10:40	11:00
9:00	9:20	11:20	11:40
9:00	9:20	12:00	12:20
10:40	11:00	13:00	13:20
11:20	11:40	13:30	13:50
12:00	12:20	14:00	14:20
		14:30	14:50
		14:50	15:10
		15:10	15:30
		15:40	16:00
		16:00	16:20
		16:30	16:50

※会場まで約20分かかります(道路状況で予定時間を過ぎる場合がございます)

### 乗降場所:甲府駅 南口 貸切バス専用レーン



※甲府駅南口を出て、路線バス等のロータリーを越えた先の「貸切バス専用レーン」からのご乗車となります

# 会場案内図

## ■タワー館(婚礼・イベント)



シャトルバス  
乗り場

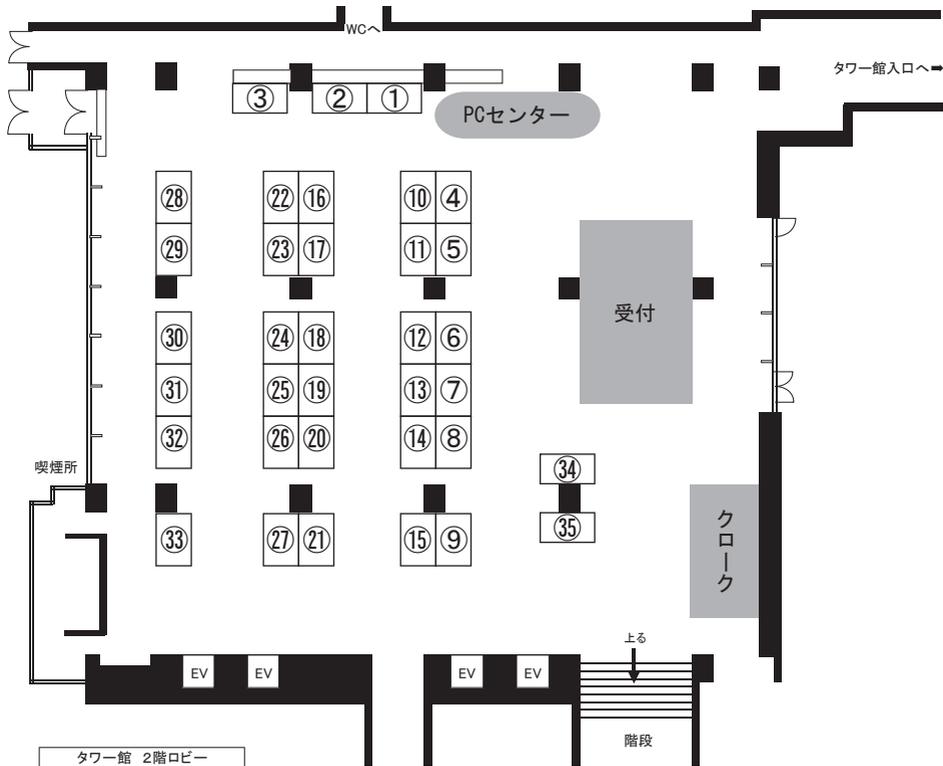


**P** 駐車場

**P** 駐車場

# 展示会場 案内図

タワー館 2階ロビー



## 試薬・機器展示一覧

- |                                 |                                |
|---------------------------------|--------------------------------|
| ① 富士フィルムメディカル株式会社               | ⑱ 株式会社エイアンドティー                 |
| ② 富士フィルムメディカル株式会社               | ⑳ 株式会社タウンズ                     |
| ③ 富士フィルム和光純薬株式会社                | ㉑ 株式会社フィリップスジャパン               |
| ④ キヤノンメディカルシステムズ株式会社            | ㉒ アルフレッサファーマ株式会社               |
| ⑤ アズサイエンス株式会社                   | ㉓ 日本ライフライン株式会社                 |
| ⑥ ラジオメーター株式会社                   | ㉔ アポットジャパン合同会社                 |
| ⑦ 株式会社テクノメディカ                   | ㉕ 株式会社キューメイ研究所                 |
| ⑧ 日本電子株式会社                      | ㉖ デンカ株式会社                      |
| ⑨ GE ヘルスケア・ジャパン株式会社             | ㉗ フクダ電子長野販売株式会社                |
| ⑩ ビオメリュー・ジャパン株式会社               |                                |
| ⑪ アークレイマーケティング株式会社              | ㉘ 株式会社桔梗屋                      |
| ⑫ アジレント・テクノロジー株式会社              | ㉙ 公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会<br>(次回開催県) |
| ⑬ 栄研化学株式会社                      | ㉚ 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会           |
| ⑭ 東ソー株式会社                       | ㉛ 日本臨床検査技師連盟                   |
| ⑮ シーメンスヘルスケア<br>・ダイアグノスティクス株式会社 | ㉜ 公益財団法人 日本適合性認定協会             |
| ⑯ 日本光電工業株式会社                    | ㉝ 東洋羽毛首都圏販売株式会社                |
| ⑰ シスメックス株式会社                    | ㉞ 株式会社じほう                      |
| ⑱ 島津ダイアグノスティクス株式会社              | ㉟ 株式会社ポーラ                      |

# 学会日程表（1日目）

第1日目 10月11日(土)							
時間	受付	クローク	PCセンター	メイン会場	第1会場	第2会場	
	2Fロビー	2Fロビー	2Fロビー	10F 慶翔の間	4F 吉光の間	4F 祥華の間	
10:00	10:00～ 16:00 受付	10:00～ 20:30 クローク	10:00～ 16:00 スライド 受付				
10:30							
11:00				開会式			
11:30				11:15～12:15 日臨床企画Ⅰ 会長基調講演 今が旬・臨床検査「次のステージ」へ 横地 常広	11:15～12:15 一般演題 生理	11:15～11:55 一般演題 免疫血清	
12:00							
12:30				12:30～13:30 ランチョンセミナー1 ロシュ・ダイアグノスティック 株式会社	12:30～13:30 ランチョンセミナー2 ベックマン・コールター株式 会社	12:30～13:30 ランチョンセミナー3 アポットジャパン合同会社/ アツヴィ合同会社	
13:00							
13:30							
14:00				13:40～14:40 教育講演 新規血小板活性化マーカー soluble CLEC-2 井上 克枝	13:40～14:40 一般演題 微生物	13:40～14:20 一般演題 免疫血清	
14:30							
15:00							
15:30	15:00～16:00 シンポジウム1 臨床化学研究班 臨床検査における検査値への要求 ～あなたならどう考える～	15:00～16:30 シンポジウム2 血液検査研究班 細胞形態異常とは？！ ～ポイントと考え方を理解する～	15:00～16:00 シンポジウム3 微生物検査研究班 微生物検査業務における標準化のあゆみ ～標準手引書作成から微生物検査ナビまで～				
16:00							
16:30	16:30～17:30 【一般公開】 文化講演 甲州弁おもしろ講座 ～山梨方言の魅力と個人気質～ 五橋川 澤平太						
17:00							
17:30							
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
21:30							

2025年度 日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会(第61回)

第3会場	第4会場	第5会場	展示会場	情報交換会場	学会本部	控室1	控室2
6F ザ・キャッスル	6F ザ・サポイ	12F ザ・ブレイクス	2Fロビー	8F オーバーテューア	3F 特別室	3F 芙蓉の間	12F 俵光の間
			機器・試薬展示		学会本部・事務局	教育講演講師控室	控室
11:15～12:05 一般演題 一般	11:15～11:55 一般演題 血液						
12:30～13:30 ランチョンセミナー4 積水メディカル株式会社	12:30～13:30 ランチョンセミナー5 シスメックス株式会社						
13:40～14:30 一般演題 教育	13:40～14:30 一般演題 病理・細胞	13:40～15:10 若梨部企画 『若手技師を魅了する夢の 企画を考えよう ～アン ケートで読み解く若者たち の思い～』					
15:00～16:00 シンポジウム4 生理検査研究班 小児脳波の診方・考え方 ～判読のポイントと 行動異常との関連も含めて～	15:00～16:30 シンポジウム5 輸血検査研究班 輸血療法の実を高めるために、 今 私たちができること ～多職種連携～						
			情報交換会			文化講演講師控室	

# 学会日程表（2日目）

第2日目 10月12日(日)						
時間	受付	クローク	PCセンター	メイン会場	第1会場	第2会場
	2Fロビー	2Fロビー	2Fロビー	10F 慶翔の間	4F 吉光の間	4F 祥華の間
8:30	8:30 ~ 14:00 受付	8:30 ~ 16:00 クローク	8:30 ~ 14:00 スライド 受付			
9:00				9:00~10:00 日臨扶企画Ⅱ 「医学検査」の今後と論文の 執筆について 小松京子	9:00~11:30 一般演題 生理	9:00~9:30 一般演題 遺伝子・染色体
9:30						9:40~10:40 一般演題 血液
10:00						
10:30				10:10~11:10 市民公開講座 遺伝資源の究極保存と人類の宇宙進出 ～人類は適応的な宇宙で繁栄できるだろう か？～ 若山照彦		10:50~11:30 一般演題 チーム医療
11:00						
11:30						
12:00				12:00~13:00 ランチョンセミナー6 アークレイ株式会社	12:00~13:00 ランチョンセミナー7 アジレント・テクノロジー 株 式会社	12:00~13:00 ランチョンセミナー8 H.U.フロンティア株式会社
12:30						
13:00						
13:30				13:10~14:10 シンポジウム10 遺伝子研究班 微生物検査に役立つ遺伝子解析	13:10~14:40 シンポジウム6 免疫血清検査研究班 肝疾患を取り巻く現状と抱え上げ ～検査室から発信できる 付加価値の創造～	13:10~14:40 シンポジウム7 一般検査研究班 検査業務の多様化と最適化に向けた 実践的アプローチ ～教育・組織規模・AI活用の視点から～
14:00						
14:30						
15:00				14:40~15:40 特別講演 美宇は、みう 自分は、じぶんらしく ～学校教師10年、卓球指導22年、子育て で25年からの学び～ 平野真理子		
15:30						
16:00				閉会式		

2025年度 日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会(第61回)

第3会場	第4会場	第5会場	展示会場	情報交換会場	学会本部	控室1	控室2
6F ザ・キャッスル	6F ザ・ザポイ	12F ザ・ブレイクス	2Fロビー 駐車場	8F オーバーチュア	3F 特別室	3F 芙蓉の間	12F 俵光の間
9:00～10:10 一般演題 微生物	9:00～10:30 一般演題 輸血	高校生企画 高校生進路支援ガイダンス	機器・試薬展示		学会本部・事務局	市民公開講演講師控室	控室
10:20～11:40 一般演題 情報システム・運営管理・その他	10:40～11:40 一般演題 臨床化学	10:20～11:50 学生フォーラム 『あなたはどんな臨床検査技師になりたい！？～ボードゲームでこれからのキャリアについて考えよう！～』					
12:00～13:00 ランチョンセミナー9 PHC株式会社	12:00～13:00 ランチョンセミナー10 シーメンズヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社						
13:10～14:40 シンポジウム8 病理細胞診検査研究班 がんゲノム検査における 病理検査技師の関わり	13:10～14:40 シンポジウム9 超音波検査研究班 肺癌早期発見のためのテクニック	高校生企画					
						特別講演講師控室	

## 運営のお知らせ

### 学会参加される方へ

#### 学会参加費

	日臨技会員	非会員 (臨床検査技師)	非会員 (他職種)	賛助会員
学会参加費	5,000 円	15,000 円	15,000 円	5,000 円
情報交換会	6,000 円			

- 非会員(臨床検査技師)・・・臨床検査技師でありながら日臨技の非会員
- 非会員(他職種)・・・医師、看護師、その他メディカルスタッフ
- 学生・・・無料(学会事務局へ学校単位で事前申込となります。)  
学生はランチョンセミナーの事前申込はできませんが、当日のランチョンセミナーチケットの取得、空き席へのご案内は可能です。
- 情報交換会について  
10/11(土)、総合受付に申込窓口を設置いたします。非会員・賛助会員の参加申込みは、窓口にてお願いいたします。会員についても当日参加申込みは可能です。  
(会員の事前申込みの状況により、定員となり次第受付を終了する場合がございます。あらかじめご了承ください。)

#### 受付

##### 事前参加登録会員の方

会員証と郵送いたしました参加証をご持参いただき「事前参加受付」へお越しください。  
生涯学習教育研修履修点数申請処理をいたします。

##### 当日参加登録会員の方

会員証をご持参し、「当日参加受付」へお越しください。  
参加費をお支払い後、生涯学習教育研修履修点数申請処理をいたします。  
参加証をお受け取りいただき、記名台にてご記入をお願いいたします。

## 非会員・賛助会員

「非会員・賛助会員受付」へお越しください。

参加費をお支払い後、参加証をお受け取りいただき、記名台にてご記入をお願いいたします。

## 学生の方

学生証を持参し「学生受付」へお越しください。

参加証をお受け取りいただき、記名台にてご記入をお願いいたします。

## 受付場所・受付時間

受付場所：アピオ甲府 タワー館 2階

受付時間：10月11日(土) 10:00～16:00

10月12日(日) 8:30～14:00

## 注意事項

1. 生涯教育点数付与を行いますので、会員証は必ず持参し提示してください。
2. 受付開始時は混雑が予想されますので余裕をもってご来場ください。
3. 会場内は、「学会参加証」をネームホルダーに入れ、常に明示できる状態にしておいてください。
4. 学生の方については、「学生証」が提示できるよう、当日お持ちください。
5. 本学会では、運営記録および広報活動の目的のため、会場内にてカメラ撮影を行います。撮影した写真は、学会報告等に使用される場合がございます。あらかじめご了承ください。

# 発表者、座長および司会者の方へ

## 一般演題・特別講演・教育講演・シンポジウム発表者の方へ

一般演題は口演形式で行います。必ず、受付で参加登録を済ませてから、PC センターにお越しください

### 1. 発表データの作成・持ち込みについて

- スクリーンは1面で、PC(パソコン)による発表のみとなります。
- スライドプロジェクタや OHP、VTR/DVD デッキ等の準備はいたしておりません。
- 発表データの作成については下記の点にご注意ください。
  - ① 発表可能なデータ形式は、次の通りとさせていただきます。  
OS…Windows10 または Windows11
  - ② Mac で作成のデータは、PC 本体をお持ちください。
  - ③ アプリケーション  
Microsoft PowerPoint 2019/2021/PowerPoint for Microsoft365
  - ④ 動画ファイル…WindowsMediaPlayer で再生可能なデータ  
※特殊な動画コーデックをご利用にならない様にご注意ください。
  - ⑤ スライド比率は「16:9」を推奨いたします。
  - ⑥ 画面レイアウトのバランス異常や文字化けを防ぐために、OS 標準フォントをご使用ください。  
※MS 明朝/MS ゴシック/MS P 明朝/MS P ゴシック/TimesNewRoman/  
Century など
- 本学会でお持ち込み可能なメディアは、USB フラッシュメモリーのみです。
- プレゼンテーションに他のデータ(静止画・動画・グラフ等)をリンクされている場合は、必ず元のデータを同じフォルダに保存してお持ちください。
- ファイル名は、「(セッション名)\_(演題番号)\_(講演者名)」(例:血液\_1\_41\_山梨太郎)としてください。
- 会場の PC へのウイルス感染を防ぐために、必ずウイルス定義データを最新のものに更新した状態のセキュリティソフトで、事前に保存メディアのウイルスチェックを行ってください。
- PC センターでは、セキュリティソフトを更新し、万全を期しておりますが、ウイルスに定義されていない未知のウイルスに感染する場合がございますので、ご了承ください。

- お預かりしたデータは、講演会場内の NAS および PC 内に一旦保存し、本会終了後責任をもって消去いたします。
- PC 持ち込みに関して、特別な理由がある以外(動画再生に不安のある方等)は、PC 持ち込みでの発表は許可できませんのであらかじめご了承ください。
- やむを得ず PC を持ち込む際は、下記の点にご注意ください。
  - ① Mac で作成のデータは、Mac 本体をお持ちください。
  - ② 液晶プロジェクターとの接続には、HDMI コネクターが必要となります。
  - ③ PC 本体の外部モニタ出力端子の形状を必ず確認し、必要な場合は専用の接続アダプタや変換ケーブル等をお持ちください。
  - ④ スクリーンセーバーならびに省電力設定は、予め解除しておいてください。
  - ⑤ 電源アダプタは、必ず各自でお持ちください。
  - ⑥ 万一の場合に備え、必ずバックアップ用のデータ(USB フラッシュメモリーに保存したもの)をお持ちください。
- 利益相反(COI)について
 

演題発表にあたり、内容が利益相反に該当する場合、スライド内に必ず明記をお願いいたします。また、利益相反に該当しない場合はその旨を明記くださいませう、お願いいたします。

## 2. 発表データの受付について

- 発表開始の 60 分前(朝一番のセッションは 30 分前)までにPCセンターにて、データの受付・試写をお済ませください。
 

10月11日(土)10:00~16:00

10月12日(日)8:30~14:00
- 試写において、持参したデータおよびバックアップデータも動作せず修復できなかった場合は、スライドなしで発表いただきます。発表者の責任において仕様に合致したデータの作成をお願いいたします。

## 3. 発表について

- 発表は、ご自身で舞台上のマウスまたはキーボードを操作して行ってください。
- 演台にはレーザーポインターをご用意しております。
- 発表時間は、1 演題につき発表 6 分、質疑 3 分、計 9 分以内です。発表時間終了 1 分前にベル 1 回、発表時間終了時にベル 2 回でお知らせします。また、9 分経過した時点で、ベル 1 回でお知らせします。時間厳守でお願いいたします。

※企画演題の発表時間は、座長の指示に従って下さい。

## 公開講演・特別講演・ランチョンセミナー講師の方へ

- 総合受付までお越しください。公開講演・特別講演・ランチョンセミナーはすべて口演発表で行います。
- 発表データはPCセンターにてお預かりします。
- USB フラッシュメモリーでのデータ持ち込み及びPCの持ち込みが可能です。Mac をご使用の場合、HDMI 映像出力が行える変換アダプタを必ずご持参ください。

## 座長・司会者の方へ

- 受付で参加登録後、「座長・司会者受付」にお声をかけてください。発表会場の前方に次座長・司会者席を設けます。前座長・司会者登壇時に着席してください。
- 一般演題の発表時間は「座長による演題紹介が開始された時」からカウントします。座長は、発表が延長した場合には途中でも「そろそろまとめてください」と声をかけてください。
- 担当する演題の発表時間を厳守し円滑な進行にご協力ください。

## 追加発表、質疑応答について

- 本学会では一般演題の追加発表は認めておりません。
- 質疑応答に関しては座長の指示に従い、所属・氏名を述べてから発言してください。また、質疑時間を有効に利用するために、質疑内容は要点をまとめて簡潔に述べてください。
- マイク設置場所への速やかな移動にご協力ください。

## 学会案内

### クローク

アピオ甲府 タワー館 2階 に設置します。貴重品のお預かりはお断りします。  
お預かりは当日限りとしますので、当日の閉鎖時間までに必ずお引き取り下さい。

10月11日(土) 10:00 ~ 20:30

10月12日(日) 8:30 ~ 16:00

### 駐車場

アピオ甲府の駐車場をご利用ください。(無料)

### 学会専用バスの運行

会場⇄甲府駅 間の無料送迎バスを運行いたします。  
学会ホームページ「交通アクセス」の「無料送迎バス案内」を参照してください。

### 携帯電話など

会場内に入場する際には、必ずマナーモードに設定していただきますようお願いいたします。  
学会の進行の妨げや、その他の参加者の迷惑にならないようご注意ください。

### 次回学会PRコーナー

次回支部学会(埼玉県担当)の広報ブースを展示会場内に設置しますのでお立ち寄り  
ください。

### ランチョンセミナー

#### 事前申し込みをされた方

参加証と一緒にランチョンチケットが郵送されております。当日、会場にてスタッフに  
お渡しください。尚、お忘れになった場合ならびに講演開始5分を過ぎた場合は無効と

なり聴講いただけない場合がありますのでご注意ください。

### 当日受付について

事前受付終了後に残席がございました場合、ランチョンチケット配布所にて当日チケットを配布いたします。

また、講演開始 5 分を過ぎてキャンセル席があった場合、チケットなしで入場可能とさせていただきますので各会場入り口でお並びください。

※ 会場周囲に飲食店が少ないためランチョンセミナーをご利用ください。

# 開催地・学会長一覧

回	年度	担当技師会	会場	学会長
第1回	1964年度	千葉県	東京大学伝染病研究所	木村長雄
第2回	1965年度	埼玉県	東京大学伝染病研究所	村野賢治
第3回	1966年度	群馬県	前橋市水道会館	本田郁定
第4回	1967年度	神奈川県	横浜市開港記念会館	佐藤吉貞
第5回	1968年度	茨城県	県民文化センター	牧野正吉
第6回	1969年度	東京都	東大医科研・国立公衆衛生院	野原樹夫
第7回	1970年度	栃木県	宇都宮栃木会館	高木貞夫
第8回	1971年度	長野県	松本市市民会館	木村芳尚
第9回	1972年度	山梨県	山梨県民会館	原沢夫郎
第10回	1973年度	千葉県	県教育会館・職員会館	小吉永稔
第11回	1974年度	埼玉県	浦和市市民会館	岡野蔵治
第12回	1975年度	群馬県	群馬県民会館	星高成
第13回	1976年度	茨城県	水戸市市民会館	中井川吉
第14回	1977年度	神奈川県	神奈川県立衛生短期大学	中秋昭
第15回	1978年度	東京都	笹川記念会館	佐藤和
第16回	1979年度	栃木県	小山市文化センター	青有
第17回	1980年度	山梨県	山梨大学工学部	山泉
第18回	1981年度	長野県	松本市市民会館	青有
第19回	1982年度	千葉県	木更津市市民会館	野沢高春
第20回	1983年度	埼玉県	蕨市市民会館	宇須孝
第21回	1984年度	群馬県	群馬県民会館	沢清
第22回	1985年度	神奈川県	小田原女子短期大学	沢清
第23回	1986年度	茨城県	県民文化センター	宅司光
第24回	1987年度	東京都	サンシャインシティ	甲斐幸
第25回	1988年度	栃木県	グリーンパレス	山嶋勝士
第26回	1989年度	山梨県	シティプラザ紫玉苑	住家明
第27回	1990年度	長野県	長野県民文化会館	古池嘉清
第28回	1991年度	千葉県	幕張メッセ国際会議場	佐野司郎
第29回	1992年度	埼玉県	大宮ソニックシティ	中原光文
第30回	1993年度	群馬県	グリーンドーム前橋	中野好子
第31回	1994年度	神奈川県	パシフィコ横浜	原鈴文
第32回	1995年度	茨城県	県民文化センター	佐々木子
第33回	1996年度	東京都	北とびあ	澤田光
第34回	1997年度	栃木県	栃木総合文化センター	横加忠
第35回	1998年度	長野県	長野県松本文化会館	藤丸亮
第36回	1999年度	山梨県	甲府市総合市民会館	加金佳
第37回	2000年度	千葉県	幕張メッセ国際会議場	川島徹
第38回	2001年度	埼玉県	埼玉県県民健康センター	原繁
第39回	2002年度	群馬県	群馬県民会館	原野誠
第40回	2003年度	神奈川県	パシフィコ横浜	古木量一
第41回	2004年度	茨城県	つくば国際会議場	岩井行悦
第42回	2005年度	東京都	タワーホール船堀	西見博
第43回	2006年度	栃木県	鬼怒川ホテルニュー岡部	滝澤一之
第44回	2007年度	長野県	軽井沢プリンスホテルウエスト	滝細茂
第45回	2008年度	山梨県	アピオ甲府	田重
第46回	2009年度	千葉県	幕張メッセ国際会議場	森重
第47回	2010年度	埼玉県	大宮ソニックシティ	川津進
第48回	2011年度	群馬県	前橋市市民文化会館	深澤恵
第49回・ 首都圏支部第11回	2012年度	神奈川県	ワークピア横浜・産業貿易センター	齊藤幸弘
第50回	2013年度	茨城県	つくば国際会議場	直井文二
首都圏支部第2回	〃	東京都	KFCホール	角勝
第51回	2014年度	栃木県	きぬがわホテル三日月	羽角安夫
首都圏支部第3回	〃	千葉県	かざさアーク	梅宮文行
第52回	2015年度	長野県	JA長野長野県ビル	長野範
首都圏支部第4回	〃	神奈川県	パシフィコ横浜アネックスホール	横山智紀
第53回	2016年度	山梨県	セレス甲府・アピオ	山澤一彦
第54回	2017年度	埼玉県	ラフレさいたま	田総
第55回	2018年度	群馬県	ホテルメトロポリタン高崎・ヤマダ電機ABI1高崎	林和樹
第56回	2019年度	東京都	秋葉原IDX	原田典
第57回	2021年度	茨城県	Web開催	原澤剛
第58回	2022年度	栃木県	栃木総合文化センター	内野雄昭
第59回	2023年度	神奈川県	パシフィコ横浜アネックスホール	芹澤二彦
第60回	2024年度	長野県	軽井沢プリンスホテルウエスト	中山朋
第61回	2025年度	山梨県	アピオ甲府タワー館	中川英

# 2025年度 日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会（第61回）

## 一般演題座長一覧

分野	担当演題	座長氏名	所属	都県
生理	1-3	金井 敬幸	SUBARU健康保険組合 太田記念病院	群馬
	4-6	秋山 忍	東京医科大学病院	東京
	7-9	後藤 さやか	市立甲府病院	山梨
	10-12	間中 樹里	医療法人社団協友会 八潮中央総合病院	埼玉
	13-15	山岸 孝好	松本協立病院	長野
	16-18	佐藤 伴樹	那須赤十字病院	栃木
	19-21	森田 遊	JA 神奈川県厚生連 相模原協同病院	神奈川
免疫血清	22-25	石嶺 南生	信州大学医学部附属病院	長野
	26-29	高田 剛	桐生地域医療企業団 桐生厚生総合病院	群馬
一般	30-32	渡部 慎之介	筑波大学附属病院	茨城
	33-34	脇田 満	順天堂大学医学部附属 順天堂医院	東京
血液	35-38	菊地 慶晃	国際医療福祉大学病院 診療技術部 検査室	栃木
	39-41	長田 大輔	山梨大学医学部附属病院	山梨
	42-44	金沢 陽介	つくば i-Laboratory 有限責任事業組合	茨城
微生物	45-47	馬場 美里	山梨大学医学部附属病院	山梨
	48-50	新後閑 俊之	独立行政法人 地域医療機能推進機構 群馬中央病院	群馬
	51-53	瀬川 俊介	千葉大学医学部附属病院	千葉
	54-57	高野 陽太	長野県医療生活協同組合 長野中央病院	長野
病理・細胞	58-60	笠井 一希	山梨大学医学部附属病院	山梨
	61-62	三鍋 慎也	防衛医科大学校病院	埼玉
遺伝子・染色体	63-65	野中 将太郎	帝京大学医学部附属病院	東京
輸血	66-68	渡邊 紀子	富士吉田市立病院	山梨
	69-71	蓮沼 秀和	東邦大学医療センター佐倉病院	千葉
	72-74	金 錦麗	地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	神奈川
臨床化学	75-77	志田 智哉	株式会社 日立製作所日立総合病院	茨城
	78-80	北川 裕太郎	埼玉医科大学病院	埼玉
教育	81-83	長田 誠	国際医療福祉大学 保健医療学部 医学検査学科	栃木
	84-85	山口 良考	国際医療福祉大学	千葉
情報システム・ 管理運営・その他	86-89	安部 さやか	川崎市立川崎病院	神奈川
	90-93	中村 浩司	筑波メディカルセンター病院	茨城
チーム医療	94-97	保坂 和宏	地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院	山梨

## 都県別演題数一覧

一般演題	発表分野	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県	長野県	日臨技	学生	合計
	微生物	3			2		2	2	3			1	13
	免疫血清			1				2	5				8
	血液	1			1			1	4	2		1	10
	臨床化学	1	1						2	2			6
	病理							1	3				4
	細胞					1							1
	生理	2			1	2	2	3	10	1			21
	一般		1		1		2		1				5
	公衆衛生												0
	輸血				2			2	4	1			9
	情報システム					1							1
	遺伝子、染色体				1	1						1	3
	管理運営						1	3	2				6
	教育	1		1			1	1				1	5
チーム医療	1			1		1		1				4	
その他										1		1	
合計	9	2	2	9	5	9	15	35	7	0	4	97	

一般演題 座長	発表分野	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県	長野県	日臨技	学生	合計
	生理		1	1	1		1	1	1	1			7
	血液	1	1						1				3
	微生物			1		1			1	1			4
	臨床化学	1			1								2
	輸血					1		1	1				3
	免疫血清			1						1			2
	一般	1					1						2
	病理・細胞				1				1				2
	遺伝子・染色体						1						1
	管理運営・情報・その他	1							1				2
	チーム医療								1				1
	教育		1			1							2
合計	4	3	3	3	3	3	3	6	3	0	0	31	

## 広告掲載企業一覧

アボットジャパン合同会社

オーソ・クリニカル・

ダイアグノスティックス株式会社

キヤノンメディカルダイアグノスティックス株式会社

ニットーボーメディカル株式会社

株式会社シノテスト

シスメックス株式会社

積水メディカル株式会社

デンカ株式会社

東ソー株式会社

PHC 株式会社

## ネームホルダー広告掲載企業

株式会社じほう

## バナー広告掲載企業一覧

株式会社日立ハイテック

株式会社YBS T&L

極東製薬工業株式会社

富士フィルム和光純薬株式会社

## 試薬・機器展示一覧

アークレイマーケティング株式会社

アジレント・テクノロジー株式会社

アズサイエンス株式会社

アボットジャパン合同会社

アルフレッサファーマ株式会社

栄研化学株式会社

株式会社エイアンドティー

株式会社キューメイ研究所

株式会社タウンズ

株式会社テクノメディカ

キヤノンメディカルシステムズ株式会社

島津ダイアグノスティクス株式会社

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

シスメックス株式会社

デンカ株式会社

東ソー株式会社

日本光電工業株式会社

日本電子株式会社

日本ライフライン株式会社

ビオメリュー・ジャパン株式会社

株式会社フィリップスジャパン

フクダ電子長野販売株式会社

富士フィルムメディカル株式会社

富士フィルム和光純薬株式会社

ラジオメーター株式会社

## ランチョンセミナー協賛企業

アークレイマーケティング株式会社

アジレント・テクノロジー株式会社

アボットジャパン合同会社 / アッヴィ合同会社

H.U. フロンティア株式会社

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

シスメックス株式会社

積水メディカル株式会社

PHC 株式会社

ベックマン・コールター株式会社

ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社

---

2025年度 日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会の開催にあたり、  
上記の企業の多大なるご支援・ご協力を賜りました。ここに厚く御礼申し上げます。

---

## 特別企画目次

### ○日臨技企画Ⅰ 基調講演

<第1日目 10月11日(土)メイン会場 11:15～12:15>

司会:多田 正人

今が旬・・・臨床検査「次のステージ」へ

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 代表理事 会長 横地 常広

### ○特別講演

<第2日目 10月12日(日)メイン会場 14:40～15:40>

司会:上原 久美

美宇は、みう 自分は、じぶんらしく

～学校教師10年、卓球指導22年、子育て25年からの学び～

平野 真理子

### ○市民公開講座

<第2日目 10月12日(日)メイン会場 10:10～11:10>

司会:中川 英二(市立甲府病院)

遺伝資源の究極保存と人類の宇宙進出 ～人類は過酷な宇宙で繁栄できるだろうか?～

山梨大学発生工学研究センター センター長 若山 照彦

### ○日臨技企画Ⅱ

<第2日目 10月12日(日)メイン会場 9:00～10:00>

司会:古屋 良太(公益財団法人 山梨厚生会 山梨厚生病院)

「医学検査」の今後と論文の執筆について

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 専務理事 小松 京子

### ○文化講演

<第1日目 10月11日(土)メイン会場 16:30～17:30>

司会:小川 賢二(公益社団法人 山梨勤労者医療協会 甲府共立病院)

甲府弁おもしろ講座 ～山梨方言の魅力と県人気質～

五緒川 津平太

### ○教育講演

<第1日目 10月11日(土)メイン会場 13:40～14:40>

司会:河合 正行(公益社団法人 山梨勤労者医療協会 石和共立病院)

新規血小板活性化マーカー soluble GLEC-2

山梨大学医学部附属病院検査部・輸血細胞治療部部長

大学院臨床検査医学講座教授 井上 克枝

### ○若梨部企画(青年部人材育成企画)

<第1日目 10月11日(土)第5会場 13:40～15:10>

『若手技師を魅了する夢の企画を考えよう ～アンケートで読み解く若者たちの思い～』

### ○学生フォーラム

<第2日目 10月12日(日)第5会場 10:20～11:50>

『あなたはどうな臨床検査技師になりたい?』

～ボードゲームでこれからのキャリアについて考えよう!～

①講演:「これからの臨床検査技師に期待すること」

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 執行理事 宮原 祥子

②ボードゲーム「臨床検査技師キャリアわくわくが一杯」

③ディスカッション「どんな臨床検査技師になりたいか」

## ○高校生進路支援ガイダンス

<第2日目 10月12日(日)第5会場 9:00～14:30>

『臨床検査技師の世界に潜入！学会でプロの現場をのぞいてみよう』

- 8:45 集合(タワー館2階ロビー 学会総合受付前)  
9:00～ 自己紹介・ガイダンス・学会場の案内  
9:30 各グループに分かれて学会場の見学(企画、演題発表)  
10:20～11:50 学生フォーラム参加(検査技師体験ボードゲーム)  
12:00～13:00 ランチョンセミナーにて昼食  
13:15～ 若手技師からのメッセージ  
山梨県臨床検査技師会より情報提供  
13:45～ 山梨大学医学部附属病院 検査部 助教 大石沙織先生によるミニ講義  
(臨床検査について)  
14:15～ アンケート記入、記念撮影

## ○シンポジウム1

<第1日目 10月11日(土)メイン会場 15:00～16:00>

座長:河西 慶(地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院)

臨床検査における検査値への要求 ～あなたならどう考える～

女子栄養大学 栄養学部 教授 末吉 茂雄

## ○シンポジウム2

<第1日目 10月11日(土)第1会場 15:00～16:30>

座長:渡邊 治樹(富士吉田市立病院)

細胞形態異常とは?! ～ポイントと考え方を理解する～

1. 細胞形態をロジカルに考えてみよう

東北大学病院 菅原 新吾

2. 治療薬投与後に遭遇するは血球形態変化を極めよう!

山梨大学医学部附属病院 雨宮 憲彦

## ○シンポジウム3

<第1日目 10月11日(土)第2会場 15:00～16:00>

座長:内田 幹(山梨大学医学部附属病院)

微生物検査業務における標準化のあゆみ ～標準手引書作成から微生物検査ナビまで～

静岡医療科学専門学校 医療検査学科 山口 育男

## ○シンポジウム4

<第1日目 10月11日(土)第3会場 15:00～16:00>

座長:阿部 彬(山梨赤十字病院)

小児脳波の診方・考え方 ～判読のポイントと行動異常との関連も含めて～

東邦大学医療センター佐倉病院 小児科 金村 英秋

## ○シンポジウム5

<第1日目 10月11日(土)第4会場 15:00～16:30>

座長:大野 愛(地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院)

中島 敦史(公益社団法人 山梨勤労者医療協会 甲府共立病院)

輸血療法の質を高めるために、今 私たちができること ～多職種連携～

1. 地域医療機関における多職種連携 ～MTP導入への取り組み～

社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 原 博明

2. 検査技師さんのご存じですか?看護師が現場で抱える輸血の実際とQ&A

埼玉協同病院 木村 秀実

3. 不規則抗体情報カードの運用と課題

筑波大学附属病院 新井 裕介

4. 緊急輸血に関する教育と多職種連携の現状について

医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院 安藤 知恵

## ○シンポジウム6

<第2日目 10月12日(日)第1会場 13:10~14:40>

座長: 深澤 春菜(社会医療法人 加納岩 加納岩総合病院)

肝疾患を取り巻く現状と拾い上げ ~検査室から発信できる付加価値の創造~

1. 山梨県内における肝疾患診療向上の為の臨床検査技師による実態調査の報告  
公益財団法人 山梨厚生会 山梨厚生病院 濱 暢之
2. 当院における肝炎ウイルス陽性患者の院内連携  
国保直営総合病院君津中央病院 臨床検査科 淵上 孝一
3. なぜ、今、肝炎対策  
芳賀赤十字病院 落合 剛史
4. 肝疾患を取り巻く現状と拾い上げ ~検査室から発信できる付加価値の創造~  
山梨大学医学部 消化器内科 / 肝疾患センター 前川 伸哉

## ○シンポジウム7

<第2日目 10月12日(日)第2会場 13:10~14:40>

座長: 天野 陽生(独立行政法人 地域医療機能推進機構 山梨病院)

土屋 知己(富士吉田市立病院)

検査業務の多様化と最適化に向けた実践的アプローチ

~教育・組織規模・AI活用の視点から~

1. 一般検査領域における人材育成のための教育現場と実臨床のクロストーク  
新潟医療福祉大学 横山 貴
2. 検査業務の多様化と最適化に向けた実践的アプローチ  
~教育・組織規模・AI活用の視点から~  
順天堂大学医学部附属 順天堂医院 脇田 満

## ○シンポジウム8

<第2日目 10月12日(日)第3会場 13:10~14:40>

座長: 笠井 一希(山梨大学医学部附属病院)

渡邊 峻介(地方独立行政山梨県立病院機構 山梨県立中央病院)

がんゲノム検査における病理検査技師の関わり

1. 当院におけるがん遺伝子パネル検査への病理検査技師の関わり  
山梨大学医学部附属病院 病理部 花井 佑樹
2. がんゲノム検査における病理検査技師の関わり  
茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター 古村 祐紀
3. 病理検査室からみる当院のがん遺伝子パネル検査の現状  
地方独立行政山梨県立病院機構 山梨県立中央病院 名執 佑芽
4. 当院におけるがん遺伝子パネル検査の現状と病理検査技師としての関わり方  
東海大学医学部付属病院 向田 大輔
5. がんゲノム検査における病理検査技師の関わり  
~院内完結型がん遺伝子パネル検査における病理検査技師の関与と運用の実際~  
慶應義塾大学病院臨床検査科 吉田 和広

## ○シンポジウム9

<第2日目 10月12日(日)第4会場 13:10~14:40>

座長: 後藤 さやか(市立甲府病院)

膵癌早期発見のためのテクニック

静岡がんセンター 南里 和秀

## ○シンポジウム10

<第2日目 10月12日(日)メイン会場 13:10~14:40>

座長: 小坂 駿介(山梨大学医学部附属病院)

微生物検査に役立つ遺伝子解析

信州大学医学部附属病院 根岸 達哉

## 学会セミナー目次

○ランチョンセミナー1 <第1日目 10月11日(土) 12:30～13:30>

**メイン会場：ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社**

司会：土屋 淳紀（山梨大学大学院総合研究部 内科学講座消化器内科学教室 教授）

「C型肝炎の拾い上げとウイルス排除後のサーベイランス」

福島県立医科大学附属病院 病院長 大平 弘正

○ランチョンセミナー2 <第1日目 10月11日(土) 12:30～13:30>

**第1会場：ベックマン・コールター株式会社**

司会：三河 貴裕（地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院

総合診療科・感染症科 部長）

「検査現場から見た COVID-19・インフル・RS ウイルス同時 PCR 検査の運用と臨床的意義」

慶応義塾大学病院 臨床検査技術室 臨床検査科 主任 猪瀬 里夏

○ランチョンセミナー3 <第1日目 10月11日(土) 12:30～13:30>

**第2会場：アボットジャパン合同会社 / アウヴィ合同会社**

司会：小川 賢二（公益社団法人 山梨勤労者医療協会 甲府共立病院 検査室 室長）

「本学における臨床検査技師による診断支援システム（DSS）の活用

～肝炎ウイルス検査結果の適切な運用について～」

信州大学医学部附属病院 臨床検査部 臨床検査技師長 石嶺 南生

「臨床検査技師 / 肝疾患 Co による肝疾患診療向上の取り組み 肝炎ウイルス検査、

肝エコー検査の運用について」

山梨大学医学部 消化器内科 特任講師 / 肝疾患センター 副センター長 佐藤 光明

○ランチョンセミナー4 <第1日目 10月11日(土) 12:30～13:30>

**第3会場：積水メディカル株式会社**

司会：長田 大輔（山梨大学医学部附属病院 検査部 主任臨床検査技師）

『独り立ちをするときに役に立つ 凝固検査の基礎知識

～遭遇する可能性のある異常値、および「血液凝固自動分析装置 CP3000 α」

の特長と有用性～』

積水メディカル株式会社 検査事業部 カスタマーサポートセンター

学術企画グループ 専属シニア学術アドバイザー 須長 宏行

○ランチョンセミナー5 <第1日目 10月11日(土) 12:30～13:30>

**第4会場：シスメックス株式会社**

司会：なし

「広がる医療DXの可能性とリスクに備えるBCP」

シスメックス株式会社 ICT 営業推進部 兼子 諒也

○ランチョンセミナー6 <第2日目 10月12日(日) 12:00～13:00>

**メイン会場：アークレイマーケティング株式会社**

司会：天野 陽生(独立行政法人 地域医療機能推進機構 山梨病院)

「検査の自動化とその先にある可能性 ～尿沈査検査への向き合い方～」

藤田医科大学病院 臨床検査部 長嶋 和子

○ランチョンセミナー7 <第2日目 10月12日(日) 12:00～13:00>

**第1会場：アジレント・テクノロジー株式会社**

司会：岡村 卓哉(獨協医科大学埼玉医療センター 病理診断科)

「免疫染色の業務効率化とその効果について」

京都大学医学部附属病院 陣内 慶大

○ランチョンセミナー8 <第2日目 10月12日(日) 12:00～13:00>

**第2会場：H. U. フロンティア株式会社**

司会：大石 沙織(山梨大学医学部附属病院 検査部 助教)

「肝線維化治療開始に向けてバイオマーカーIV型コラーゲン7Sの活用」

富士レビオ株式会社 製品企画部 内田 伝彦

○ランチョンセミナー9 <第2日目 10月12日(日) 12:00～13:00>

**第3会場：PHC株式会社**

司会：永井 薫(地方独立行政山梨県立病院機構 山梨県立中央病院

検査部 主任臨床検査技師)

「凝固検査の精度管理 ～頑張りにすぎない精度管理～」

船橋市立医療センター 医療技術部臨床検査科 福田 幸広

○ランチョンセミナー10 <第2日目 10月12日(日) 12:00～13:00>

**第4会場：シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社**

司会：なし

「もう怖くない!血液ガス分析解釈への第一歩」

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 濱田 宏輝

# 一般演題目次

## 〔生理〕

### 第1日目 10月11日

#### 第1会場：アピオグラウンドステージ（吉光の間）

< 11:15 ~ 11:45 > 座長：金井 敬幸（SUBARU健康保険組合 太田記念病院）

- 1 産褥期に特発性冠動脈解離による心筋梗塞を発症した一例 長田 奈緒
- 2 携帯型心電計貸出し時の工夫により発作性上室性頻拍を捉えられた一例 香取 湧貴
- 3 人間ドックのマスター負荷心電図が無症候性冠動脈疾患の早期発見に寄与した一例 金子 明日香

### 第1日目 10月11日

#### 第1会場：アピオグラウンドステージ（吉光の間）

< 11:45 ~ 12:15 > 座長：秋山 忍（東京医科大学病院）

- 4 AT-Patchの有用性 深澤 佐知子
- 5 腰部脊柱管狭窄症患者における心電図検査所見に関する分析 中村 良幸
- 6 TSEP検査に使用する刺激電極の検討 桜井 渚乃

### 第2日目 10月12日

#### 第1会場：アピオグラウンドステージ（吉光の間）

< 9:00 ~ 9:30 > 座長：後藤 さやか（市立甲府病院）

- 7 僧帽弁内膜肉腫に対しMVRを施行し、術後4年目で再発を来した左房内膜肉腫の1例 小野瀬 義治
- 8 超音波と術中所見より mural IEと診断した1例 根本 咲
- 9 健診での高血圧指摘を契機に発見された大動脈縮窄症の一例 三原 早貴

### 第2日目 10月12日

#### 第1会場：アピオグラウンドステージ（吉光の間）

< 9:30 ~ 10:00 > 座長：間中 樹里（医療法人社団協友会 八潮中央総合病院）

- 10 Valsalva 洞左冠尖に仮性動脈瘤を形成した感染性心内膜炎の一例 小笠 愛
- 11 超音波検査で偶発的に発見された心臓腫瘍の一例 伊東 真美
- 12 当院で経験した甲状腺のホブネイル型乳頭癌の1症例 吉田 有貴

### 第2日目 10月12日

#### 第1会場：アピオグラウンドステージ（吉光の間）

< 10:00 ~ 10:30 > 座長：山岸 孝好（松本協立病院）

- 13 術前検査中に急速増大した乳腺紡錘細胞癌の一例 川口 千恵
- 14 胎児期に左下腹部に位置した特徴的な壁性状を呈する右卵巣囊腫茎捻転の1例 狩野 彩聖
- 15 メッケル憩室に伴う絞扼性イレウスをきたした2歳男児例 小林 恵子

## 第2日目 10月12日

### 第1会場：アピオグラウンドステージ（吉光の間）

< 10:30 ~ 11:00 > 座長：佐藤 伴樹（那須赤十字病院）

- |    |                              |       |
|----|------------------------------|-------|
| 16 | 当センターにおける膀胱超音波検査のがん発見成績と取り組み | 川上 峻平 |
| 17 | 膀胱癌との鑑別を要した尿管管癌の一例           | 小泉 雅貴 |
| 18 | 直腸内に描出されたバルーンのミラーイメージ        | 弘瀬 佑矢 |

## 第2日目 10月12日

### 第1会場：アピオグラウンドステージ（吉光の間）

< 11:00 ~ 11:30 > 座長：森田 遊（JA神奈川県厚生連 相模原協同病院）

- |    |  |       |
|----|--|-------|
| 19 | Pulsed Field Ablation 導入における経頭蓋超音波ドブラによる塞栓リスク評価の検討 | 小坪 将江 |
| 20 | 小児肥満症におけるATI測定の有用性                                 | 北澤 里奈 |
| 21 | タスク・シフト/シェアにおける造影超音波検査への取り組み                       | 関口 香苗 |

## 〔免疫血清〕

## 第1日目 10月11日

### 第2会場：アピオグラウンドステージ（祥華の間）

< 11:15 ~ 11:55 > 座長：石嶺 南生（信州大学医学部附属病院）

- |    |  |          |
|----|--|----------|
| 22 | レジオネラ尿中抗原検出キット リボテスト®レジオネラ ver2 の性能評価                | 横山 陸     |
| 23 | (Nタイプ) ナノピア IL-2Rの基礎的検討                              | 山田 ムリオ瑠海 |
| 24 | 全自動蛍光免疫測定装置ミュータスワコー i 5 0 による S 2, 3 P S A % 測定試薬の検討 | 奈良 瞳     |
| 25 | 不育症におけるループスアンチコアグラント検査のデータ解析                         | 石川 美紀    |

## 第1日目 10月11日

### 第2会場：アピオグラウンドステージ（祥華の間）

< 13:40 ~ 14:20 > 座長：高田 剛（桐生地域医療企業団 桐生厚生総合病院）

- |    |   |        |
|----|---|--------|
| 26 | M2BPGi 定量試薬の基礎的性能評価と健診利用に向けた有用性についての検討          | 関口 輝   |
| 27 | 検査前プロセスにおけるNSE測定への影響                            | 坂本 健太  |
| 28 | 2種類のHCV抗原試薬を用いた比較検討                             | 平賀 咲   |
| 29 | 「エクルーシス試薬 HCVDuo」と「ルミパルスII オーツ HCV」の測定結果が乖離した症例 | 三澤 明日香 |

## 〔一般〕

第1日目 10月11日

第3会場：アピオグランドステージ（ザ・キャッスル）

< 11:15 ~ 11:45 > 座長：渡部 慎之介（筑波大学附属病院）

- 30 日本海裂頭糸虫と *Yersinia enterocolitica* の複合感染を認めた一例 佐藤 藍
- 31 尿中有形成成分分析装置 AI-4510 の有用性評価と機器導入効果の検証 竹内 一恵
- 32 尿沈渣分析装置及び画像分類サービスオーションアイスマートアシストの性能評価 畑岡 良輔

第1日目 10月11日

第3会場：アピオグランドステージ（ザ・キャッスル）

< 11:45 ~ 12:05 > 座長：脇田 満（順天堂大学医学部附属 順天堂医院）

- 33 改良採便容器の評価検討 大森 茉琴
- 34 潰瘍性大腸炎における便中カルプロテクチンと内視鏡的活動度の関連評価 今井 友子

## 〔血液〕

第1日目 10月11日

第4会場：アピオグランドステージ（ザ・サボイ）

< 11:15 ~ 11:55 > 座長：菊地 慶晃（学校法人 国際医療福祉大学 国際医療福祉大学病院）

- 35 多項目自動血球分析装置 XR-2000 の基礎的性能評価 永井 薫
- 36 血小板測定誤差要因の予測と再検査条件の検討 村上 将貴
- 37 可溶性 C-type lectin-like receptor 2 の測定における遠心分離条件に関する検討 上田 眞叶
- 38 血小板-白血球複合体 FCM解析における検体の保存条件が測定結果に与える影響の検討 井上 紗那

第2日目 10月12日

第2会場：アピオグランドステージ（祥華の間）

< 9:40 ~ 10:10 > 座長：長田 大輔（山梨大学医学部附属病院）

- 39 骨髓異形成症候群（MDS）との鑑別を要した銅欠乏症の1症例 伏見 真也
- 40 Green Neutrophilic Inclusion Bodies を伴う腸管気腫症の1例 吉川 卓人
- 41 当院における幼若血小板比率を用いた造血幹細胞移植患者の血小板回復予測の有用性 飯泉 千智

第2日目 10月12日

第2会場：アピオグランドステージ（祥華の間）

< 10:10 ~ 10:40 > 座長：金沢 陽介（つくば i-Laboratory 有限責任事業組合）

- 42 赤血球製剤の請求を契機に後天性血友病Aの診断に繋がった1 中山 瑠偉  
症例
- 43 バトロキソピン投与によりフィブリノゲンの極度低値を呈した 加藤 りこ  
症例
- 44 凝固検査の内部精度管理運用における融解条件の再検証 水石 早紀

〔微生物〕

第1日目 10月11日

第1会場：アピオグランドステージ（吉光の間）

< 13:40 ~ 14:10 > 座長：馬場 美里（山梨大学医学部附属病院）

- 45 低体温患者より分離された *Psychrobacter* 属菌血症の1症例 林 佑馬
- 46 尿路感染症の治療経過中に判明したリステリア髄膜炎の一症例 江花 力希
- 47 下肢皮膚潰瘍より *Arcanobacterium haemolyticum* が検出され 神谷 明  
た1例

第1日目 10月11日

第1会場：アピオグランドステージ（吉光の間）

< 14:10 ~ 14:40 > 座長：新後閑 俊之（独立行政法人 地域医療機能推進機構 群馬中央病院）

- 48 血液培養より *Balneatrix alpica* が検出された1症例 深澤 裕美
- 49 化膿性椎間板炎から感染性心内膜炎に至った 青木 璃奈  
*Streptococcus gordonii* 感染症の1例
- 50 糖尿病性足壊疽組織から NDM-1 産生の多剤耐性緑膿菌が検出さ 西沢 匠央  
れた1例

第2日目 10月12日

第3会場：アピオグランドステージ（ザ・キャッスル）

< 9:00 ~ 9:30 > 座長：瀬川 俊介（千葉大学医学部附属病院）

- 51 血液培養より *Mycobacterium abscessus* が検出された一例 清水 仁千夏
- 52 *Mycobacterium abscessus* complex 菌血症患者で肩関節への播 古屋 智裕  
種が見つかった1例
- 53 化膿性関節炎の診断に用いる FilmArray 関節感染症パネルの使 安達 譲  
用経験について

## 第2日目 10月12日

### 第3会場：アピオグランドステージ（ザ・キャッスル）

- < 9:30 ~ 10:10 > 座長：高野 陽太（長野県医療生活協同組合 長野中央病院）
- 54 エッセンシャルオイルにおけるブドウ球菌属への抗菌作用の検討 浦井 里桜
- 55 微量液体希釈法における CLDM 誘導耐性試験の性能評価と誘導耐性率について 古橋 諒士
- 56 微生物部門のない検査室でのグラム染色における食食像報告までの取り組み 道口 久美子
- 57 当院における血液培養ボトル供給制限下の複数セット率の推移と抗菌薬使用への影響 作間 麻衣

## 〔病理・細胞〕

## 第1日目 10月11日

### 第4会場：アピオグランドステージ（ザ・サボイ）

- < 13:40 ~ 14:10 > 座長：笠井 一希（山梨大学医学部附属病院）
- 58 中皮腫におけるセルブロックを用いた BAP1 および MTAP 免疫組織化学染色の検討 雨宮 早紀
- 59 cell suspension を用いた免疫グロブリン軽鎖の簡便な検出法について 鈴木 孝夫
- 60 悪性リンパ腫検査における捺印細胞診を利用した検査前評価について 藤田 裕太

## 第1日目 10月11日

### 第4会場：アピオグランドステージ（ザ・サボイ）

- < 14:10 ~ 14:30 > 座長：三鍋 慎也（防衛医科大学学校病院）
- 61 自動固定包埋装置の短時間プログラムの検討 島田 将昇
- 62 検査室におけるホルマリンの一括管理 今井 寿文

## 〔遺伝子、染色体〕

## 第2日目 10月12日

### 第2会場：アピオグランドステージ（祥華の間）

- < 9:00 ~ 9:30 > 座長：野中 将太郎（帝京大学医学部附属病院）
- 63 尿検体からの核 DNA・ミトコンドリア DNA の抽出方法 山口 良考
- 64 シュワッハマン・ダイヤモンド症候群を疑い、EFL1 遺伝子にバリエーションを検出した児 蓮見 健太
- 65 アルコール及びカフェイン代謝に関与する遺伝子型の解析とアンケート調査との比較 太田 凜乃

## 〔輸血〕

第2日目 10月12日

第4会場：アピオグラウンドステージ（ザ・サボイ）

< 9:00 ~ 9:30 > 座長：渡邊 紀子（富士吉田市立病院）

- |                                   |        |
|-----------------------------------|--------|
| 66 抗D様自己抗体により抗D試薬との反応に減弱を認めた一例    | 梨本 英史  |
| 67 当院で経験した新生児同種免疫性血小板減少症（NAIT）の一例 | 熊沢 朋美  |
| 68 RhD陰性患者の緊急手術時にRhD陽性輸血が実施された1症例 | 梶谷 由美子 |

第2日目 10月12日

第4会場：アピオグラウンドステージ（ザ・サボイ）

< 9:30 ~ 10:00 > 座長：蓮沼 秀和（東邦大学医療センター佐倉病院）

- |                                |        |
|--------------------------------|--------|
| 69 TACOの症例報告と当院の対策             | 北村 健太郎 |
| 70 2023年度埼玉県における血液製剤使用実績に関する調査 | 佐藤 隆博  |
| 71 赤血球液有効期間延長に伴う院内在庫数見直しの効果    | 秋山 悠里  |

第2日目 10月12日

第4会場：アピオグラウンドステージ（ザ・サボイ）

< 10:00 ~ 10:30 > 座長：金 錦麗（地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター）

- |                              |        |
|------------------------------|--------|
| 72 CAR-T療法導入に向けた輸血細胞治療部の取り組み | 坂本 愛奈  |
| 73 当院における血液製剤使用時の電子照合体制      | 前川 みな美 |
| 74 不規則抗体陽性カードの有用性について        | 杉浦 美由紀 |

## 〔臨床化学〕

第2日目 10月12日

第4会場：アピオグラウンドステージ（ザ・サボイ）

< 10:40 ~ 11:10 > 座長：志田 智哉（株式会社 日立製作所日立総合病院）

- |   |        |
|---|--------|
| 75 全自動免疫測定装置 HISCL-800 を用いた女性ホルモン試薬の基礎検討                | 加藤 真比呂 |
| 76 $\alpha$ 1-M 試薬の基礎的検討及び $\beta$ 2-M との尿中 pH 安定性の比較検討 | 渡辺 健太  |
| 77 小細胞肺癌化学療法中にマクロアミラーゼ血症を認めた一症例                         | 小松 亜紀子 |

第2日目 10月12日

第4会場：アピオグラウンドステージ（ザ・サボイ）

< 11:10 ~ 11:40 > 座長：北川 裕太郎（埼玉医科大学病院）

- |  |        |
|--|--------|
| 78 JSCC/IFCC 標準化対応法による主要酵素8項目の分散分析法による変動因子の定量的解析 | 吉澤 利紀  |
| 79 日常検査における測定不確かさの経時的変化とその評価                     | 大谷 優香  |
| 80 採血管のデータおよび運用についての検討                           | 天野 あずさ |

## 〔教育〕

第1日目 10月11日

第3会場：アピオグラウンドステージ（ザ・キャッスル）

< 13:40～14:10 > 座長：長田 誠（国際医療福祉大学 大田原キャンパス）

- 81 当院で管理している血糖自己測定器は正確に測定できているか？ 安孫子 陽一
- 82 シミュレーター開発のための疑似的な心電図波形生成法の検討 市毛 奈々
- 83 北里大学病院における超音波検査の教育体制の構築と技術向上への取り組み 原 雅

第1日目 10月11日

第3会場：アピオグラウンドステージ（ザ・キャッスル）

< 14:10～14:30 > 座長：山口 良考（国際医療福祉大学）

- 84 内視鏡技師が生検で心がけていること 植田 勇翔
- 85 臨地実習ガイドライン2021に準じた病理検査室実習の実際と評価 立澤 春樹

## 〔情報システム・管理運営・その他〕

第2日目 10月12日

第3会場：アピオグラウンドステージ（ザ・キャッスル）

< 10:20～11:00 > 座長：安部 さやか（川崎市立川崎病院）

- 86 検体検査受付業務負担軽減への活動 ～問い合わせ件数減少を目指して～ 谷津 彩子
- 87 早朝病棟検体の運用変更に関する取り組みとその効果 塩見 理紗
- 88 採血室におけるトラブルの解析 中村 美栄
- 89 内視鏡業務参入前に検討すべき課題 今村 倫敦

第2日目 10月12日

第3会場：アピオグラウンドステージ（ザ・キャッスル）

< 11:00～11:40 > 座長：中村 浩司（筑波メディカルセンター病院）

- 90 当院における TAT 分析と今後への改善に向けて 中村 美栄
- 91 漏れのないパニック値報告方法の確立 渋谷 潤
- 92 医療安全のためのパニック値を管理するシステムの有用性 越川 佳明
- 93 災害時の臨床検査技師の派遣及び臨床検査薬等の供給に関する協定書締結まで 阿藤 由理

## [チーム医療]

第2日目 10月12日

第2会場：アピオグラウンドステージ（祥華の間）

< 10:50 ~ 11:30 > 座長：保坂 和宏（地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院）

- |    |                                    |    |    |
|----|------------------------------------|----|----|
| 94 | 当院生理機能検査室における critical value 報告の検討 | 難波 | 華梨 |
| 95 | 当院における血液内科診療に対する臨床支援               | 上田 | 淳夫 |
| 96 | 当院における HCV 陽性患者に確実な治療を実施するための取組み   | 藤村 | 和夫 |
| 97 | 当院における肝炎ウイルス未治療者拾い上げの取組みとその波及について  | 古屋 | 良太 |

## 第 61 回 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会 実行委員

学 会 長	中川 英二	市立甲府病院
参 与	大澤 智彦	韮崎市国民健康保険 韮崎市立病院
実 行 委 員 長	河合 正行	公益社団法人山梨勤労者医療協会 石和共立病院
副 実 行 委 員 長	小川 賢二	公益社団法人山梨勤労者医療協会 甲府共立病院
副 実 行 委 員 長	多田 正人	
事 務 局 長	杉浦 弘樹	地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院
事 務 局 副 局 長	伊藤 泉	山梨大学医学部附属病院
運 営 局 長	前島 誠	地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院
運 営 副 局 長	畑山 一貴	市立甲府病院
運 営 副 局 長	松山 亜紀子	一般社団法人甲府市医師会 健診・検査センター
運 営 副 局 長	滝川 弘一	山梨大学医学部附属病院
会 計 局 長	山口 理香	独立行政法人国立病院機構 甲府病院
会 計 副 局 長	堀田 由美香	峡南医療センター企業団 富士川病院
会 計 副 局 長	内藤 亮	地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院
学 術 局 長	古屋 良太	公益社団法人 山梨厚生会 山梨厚生病院
学 術 副 局 長	保坂 和宏	地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院
学 術 副 局 長	原 順一	山梨大学医学部附属病院
展 示・会 場 局 長	五味 律子	山梨大学医学部附属病院
展 示・会 場 副 局 長	渡邊 峻介	地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院
広 報 局 長	古屋 直樹	市立甲府病院
広 報 副 局 長	大柴 一希	山梨県厚生連健康管理センター
広 報 副 局 長	伊東 真美	山梨大学医学部附属病院

## 第 61 回 関甲信支部・首都圏支部 医学検査学会 協力委員

相川	佳奈美	池田	里菜	植松	かおり	長田	恵子	河東	もえこ
青沼	美香	石井	直樹	植松	香星	長田	大輔	加藤	悠輔
赤井	洋美	石原	麻里奈	内田	幹	長田	千明	加藤	優奈
赤池	栞里	石原	百合子	浦山	奈津美	長田	奈緒	加藤	りこ
赤澤	章二	石部	亜沙美	海野	勇蔵	長田	美智子	金丸	昂平
赤澤	博美	石山	育実	榎原	宗一郎	小澤	あすか	上川	綾子
秋山	幸子	石山	啓子	遠藤	愛花	小澤	恵理	亀澤	弘憲
秋山	みずほ	磯	敬	遠藤	隆	小澤	愛香	萱沼	苑子
秋山	みづ子	磯田	武蔵	遠藤	葉月	小田切	悟美	河合	希
明間	史佳	磯野	満	遠藤	雅代	小田切	真紀	河合	正行
浅川	教恵	磯野	雪美	遠藤	真澄	小野	楓果	川上	峻平
浅原	亜衣	板倉	薫	遠藤	義明	小野	美穂	川上	浩基
芦川	美帆	市川	泰彦	黄木	和加子	小野	美代子	川口	千恵
芦沢	貴仁	井出	茜	大木	翔平	小俣	貴子	川崎	さつき
阿部	彬	井出	真由	大澤	智彦	加賀美	日向子	川崎	結花
阿部	水穂	伊藤	泉	大柴	一希	掛本	真理	木内	直子
天野	あずさ	伊藤	紘貴	大柴	理香	籠島	清香	北川	侑季
天野	ひろの	伊東	奨真	多田	正人	葛西	彩華	北澤	里奈
天野	陽生	伊東	太建	大野	愛	笠井	絵里	北村	健太郎
網野	秀一	伊藤	和	大原	雅美	笠井	一希	橘田	和幸
網野	陽子	伊東	裕也	大村	弘樹	河西	慶	鬼頭	一華
雨宮	健司	伊東	真美	大本	英明	葛西	健太	木村	希保
雨宮	沙織	伊藤	美穂	大本	萌恵	河西	誠	木村	正樹
雨宮	早紀	稲垣	悦子	岡	実千代	風間	文智	木村	由香
雨宮	憲彦	井上	清太郎	小河内	雅子	風間	理子	木山	知子
雨宮	みなみ	井上	梨沙	小河内	芳彦	加治木	美幸	功刀	和香奈
雨宮	由佳	今井	寿文	岡部	悠子	梶原	恵	久保田	悦子
有泉	久美香	今井	友子	小川	健一	數野	真以	久保田	圭祐
安西	美穂	岩澤	仁美	小川	賢二	勝俣	多恵	久保田	洋子
伊井	弘美	岩澤	蒔菜	荻原	明	勝俣	浩実	久保田	理恵
飯島	実夢	岩坪	侑希	奥野	真実	勝俣	牧子	組澤	由衣
飯島	靖果	上田	真紀	奥山	純子	勝俣	雄登	久米	好
飯泉	里映	上田	眞叶	小倉	佳人	加藤	綾	黒田	友大
池田	彩香	上田	優斗	小坂	駿介	加藤	琴海	源平	昌子
池田	陽子	上原	久美	長田	恵利香	加藤	美也子	釵持	加奈子

釧持	友里	三枝	直也	清水	美里	鷹野	翔一	窪田	さやか
小池	亨	榊原	寛樹	清水	瑞穂	高野	多恵子	手塚	恵美
河阪	捺美	坂下	智紀	清水	由美	鷹野	喜彦	手塚	正子
河野	香都美	坂本	愛奈	志村	幸子	高野	吉彦	寺澤	沙織
小坂	彩也香	坂本	圭一郎	志村	実季	高橋	弥夜	寺田	光男
輿石	順子	坂本	健司	下條	真奈	高見	和宏	遠山	玲子
輿石	芳夫	坂本	健太	宿澤	洋子	田河	響	土橋	桃子
輿水	佑希	坂本	春陽	精進	央人	滝川	弘一	土肥	新
小滝	進	坂本	光正	白井	彩子	滝嶋	佳保里	土肥	恵美
後藤	さやか	坂本	美穂	白倉	久美子	滝瀧	賢士	豊泉	裕貴
小西	香	坂本	美穂子	白倉	信一	滝瀧	美紀	内藤	恵理
小林	海斗	櫻井	香奈	新海	友規	武井	里充	内藤	絵理
小林	一樹	桜井	渚乃	新海	真紀恵	武田	友理香	内藤	香織
小林	京子	佐々木	杏樹	新谷	雄二	竹中	菜美	内藤	翔
小林	京子	佐々木	知幸	末木	亜也子	立沢	教夫	内藤	勝人
小林	恵子	佐々木	美里	杉浦	弘樹	田中	沙恵	内藤	幹久
小林	紗帆	佐藤	麻美	杉浦	美由紀	田中	智美	内藤	亮
小林	奈美	佐藤	英禎	杉田	葵	田中	紗羅	永井	薫
小林	遥夏	佐藤	雅之	杉田	典子	田中	誠	中居	陸
小林	真純	佐藤	由基	杉原	彩音	田中	瑞樹	中川	英二
小林	美希	佐野	可南子	杉原	美沙	田中	美友樹	長久保	由貴
小林	美佐子	佐野	利恵子	杉本	雅史	田丸	佳代子	中込	恋
小松	望美	澤登	利枝	杉山	麻衣	田村	亜弓	中澤	久美子
五味	碧海	澤登	八月	鈴木	香織	為頼	唯	中澤	美佳子
五味	ひで子	三戸	拓海	鈴木	麻優	丹澤	千恵	中島	敦史
五味	律子	塩島	あかね	鈴木	優香	近津	貴志	中嶋	ゆう子
小宮山	友菜	塩島	良彦	鈴木	航	千野	恵美	永瀬	ひとみ
古明地	道代	塩谷	理恵	須田	亜沙美	千野	正彦	永田	至
小山	和仁	篠原	裕太	住栄	節美	塚原	達幸	中田	裕夏
小山	直美	渋谷	正裕	関	弘之	土屋	恵里子	中野	賢一
近	章弘	島田	将昇	園原	みつ美	土屋	大輔	中野	路子
近藤	なつ実	清水	久美子	高石	圭	土屋	知己	仲二見	里香
近藤	晴義	清水	静	高遠	悠菜	土屋	花実	中村	海斗
齋藤	南海	清水	仁千夏	鷹野	恵美	土屋	満里奈	中村	麻友美
齊藤	文枝	清水	春華	高野	くるみ	角田	茉保	中村	美栄

中村	優太	原	あい	細野	香帆	村松	莉央	渡辺	和亮
中村	梨紗子	原	杏奈	堀内	美奈子	米良	美和	渡邊	勝哉
名執	幸恵	原	順一	堀田	由美香	望月	英里	渡辺	佳奈
名取	雅美	原	成次	本田	翔平	望月	清人	渡邊	響
名取	優美	原	万由子	本田	智美	望月	奈保	渡辺	健太
名執	佑芽	原田	誠	前川	みな美	望月	亮我	渡邊	桜子
名取	良子	樋川	恵	前島	誠	森澤	麻耶	渡辺	諭
奈良	瞳	日向	ありさ	前島	正美	森嶋	さゆり	渡辺	純一
檜島	由美	日向	正樹	前島	美晴	守屋	昭子	渡邊	峻介
成田	知那美	平井	典明	正木	可歩	守屋	彩乃	渡邊	大暉
新津	好江	平賀	咲	松浦	一樹	矢ヶ崎	美津恵	渡辺	崇之
西海	有希	平川	正秀	松野	登和	矢崎	美和	渡辺	尚美
西川	達也	廣瀬	史奈	松山	亜紀子	矢澤	千裕	渡邊	紀子
西川	美咲	弘瀬	佑矢	丸山	舞子	山内	良子	渡邊	治樹
新田	由起子	深井	美鈴	丸山	美咲	山口	拓也	渡邊	麻衣
入戸野	舞香	深澤	佐知子	丸山	充恵	山口	陽平	渡邊	麻希
沼田	早苗	深澤	春菜	三浦	義成	山口	理香	渡邊	光子
野口	好美	深澤	裕美	三上	大	山崎	若菜	渡邊	泰子
野中	俊和	深澤	美希	三澤	明日香	山田	和子	渡辺	裕紀
萩原	詩織	深澤	望那	水石	早紀	山田	ムリオ瑠海	渡邊	雄大
萩原	瑞季	福田	祥子	水口	伊織	山田	裕太郎	渡辺	祐希
萩原	一美	藤原	叶苗	水地	清美	山本	桐花	渡辺	弓絵
橋爪	恵	藤原	春奈	溝呂木	彩加	山本	修平		
羽田	菜摘	古屋	宏輔	道林	智之	山本	未紗		
畑山	一貴	古屋	智裕	三井	佐知子	山本	萌		
花井	絵理	古屋	直樹	三森	美香	横内	純子		
花井	佑樹	古屋	美希	三村	理恵	横内	理子		
花岡	圭太	古屋	由香里	宮崎	かおる	横森	尚美		
花輪	怜奈	古屋	良太	宮澤	智孝	吉田	秀樹		
馬場	美里	保坂	和宏	宮本	誠	吉田	瑞穂		
濱	暢之	保坂	千枝	武川	佳奈	吉田	有貴		
早川	楓	保坂	由紀	武藤	ひろ美	代永	久美子		
早川	寿美	保科	ヤス子	村松	志保	若尾	千鶴		
早川	未菜	星野	輝	村松	智恵美	若林	奈央		
早川	美代子	細田	萌	村松	陽太	渡邊	彩花		

## 編集後記

2025年度 日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会（第61回）を一般社団法人 山梨県臨床検査技師会が担当させて頂くこととなりました。学会テーマは、「甲斐創造 ～未来への羅針盤～」です。「甲斐創造」とは、一人ひとりが夢や希望を抱き共に成長していく持続可能な社会を創造することを目指すことを意味しています。そして「未来への羅針盤」は、今後の臨床検査技師の方向性や目標を明確に示すものとして役立つ学会としたい思いがこのテーマには込められています。

開催2年前より中川会長を先頭に理事メンバーを中心とした準備会・実行委員会を立ち上げ学会開催のための準備をしてきました。山梨県は前回2016年に担当していますが、その時のメンバーが殆どいない体制でしたので、第59回・第60回学会を視察させて頂き運営方法等有益な情報を頂きました。しかしながら、今年度より日臨技からの学会運用方法が変わり苦慮したことも多くあり、支部長・日臨技の方々のご指導を賜りながら開催に至ったことに感謝申し上げます。

山梨県は、人口約80万人（臨床検査技師会員510名余）の小さな県です。そのため集客能力のある施設が無く今回も前回同様のアピオ甲府で開催することとし、甲府駅からシャトルバスを運行します。10月の山梨は秋の訪れを感じ季節の味覚を味わうことの出来るすてきな時期です。本学会は、現地開催のみの開催としております。この素敵なシーズンに皆様と直接会って学び交流出来ればと思います。

学会企画は、一般公開講座（3企画）、教育講演、日臨技企画（2企画）、青年部〔若梨部〕企画、研究班企画（10企画、講演・シンポジウム）、学生フォーラム、高校生進学支援ガイダンス、ランチョンセミナー（10企画）、一般演題97演題と充実した企画を準備しています。

一般公開講座は、山梨に縁のある先生方をお願いしています。卓球の平野美宇選手の母親平野真理子さん、世界で初めてクローンマウスを実現した若山照彦先生、甲州弁を次世代に語り継ぐ五緒川津平太氏です。教育講演では、血小板上のタンパク「CLEC-2」を発見された井上克枝先生方をお願いしております。山梨県は、検査技師養成校が無い県ですので技師育成のために充実した企画を準備しました。若手技師育成のための企画として青年部〔若梨部〕が人材育成企画、学生フォーラムでキャリアボードゲーム、高校生企画として学会ツアーです。参加者にとって学び成長でき将来に向かって役立つ内容の企画となっています。山梨の魅力と併せて堪能して頂ければと思います。

本学会を開催するにあたりご協力・ご尽力賜りました日臨技・1都7県技師会をはじめ各研究班の方々、多忙な中講演を受けて頂きました先生方、演者・座長・運営に携わった全ての方々に感謝申し上げます。また、学会運営に多大なご支援を賜りました協賛企業各社に厚くお礼申し上げます。

甲州弁は、心を解きほぐし人と人をつなぐ力があると言われていています。参加される皆様と有意義な学会となることを実行委員一同楽しみに待っているじゃんね～。

2025年度 日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会（第61回）

実行委員長 河合 正行

2025 年度  
日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会（第 61 回）  
プログラム集

---

編 集 者：河合 正行

発行責任者：中川 英二

2025 年度 日臨技 関甲信支部・首都圏支部医学検査学会（第 61 回）事務局  
〒 400-8506 山梨県甲府市富士見 1 丁目 1-1 山梨県立中央病院 検査部  
TEL 055-253-7111 FAX 055-253-9923

運営協力企業：株式会社 Y B S T & L

株式会社山梨ニューメディアセンター

株式会社日本ネットワークサービス

株式会社セブンサービス企画装飾

株式会社ハレ (HARE Inc.)

WEB-Tenasu

有限会社タクト

株式会社桔梗屋

株式会社ポーラ

印 刷 所：有限会社タクト

# SEKISUI

## 変わらない安心、確かな前進

こだわりはそのままに、新しい機能を+α

血液凝固自動分析装置  
Automated coagulation analyzer  
**CP3000α**



販売名	血液凝固自動分析装置 CP3000α
一般的名称	血液凝固分析装置 一般医療機器・特定保守管理医療機
製造販売届出番号	13B2X00163307001

### 《受け継がれた“省”設計に+α

スペース・時間・エネルギーへのこだわりはそのままに。  
さらに省スペースや作業効率を追求しボディを刷新。

### 《受け継がれた“高機能”設計に+α

処理能力や便利な機能はそのままに。不慣れな方でも安心の機能をプラス。

製造販売元

**積水メディカル株式会社**

本社：〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目1番3号  
ホームページアドレス：<https://www.sekisuimedical.jp/>

【お問い合わせ先】  
コールセンター：0120-367-182

[2025-0033]

# AIA<sup>®</sup>-CL



測定開始後、結果報告まで約**15分**。

(一部項目は除く)

全自動化学発光酵素免疫測定装置

## AIA<sup>®</sup>-CL2400

全自動化学発光酵素免疫測定装置

## AIA<sup>®</sup>-CL1200

全自動化学発光酵素免疫測定装置

## AIA<sup>®</sup>-CL300

## 迅速で効率的な検体検査の実現に向け 東ソーはこれからも努力を続けていきます。

# Alc



測定開始後、結果報告まで**30秒**。

東ソー自動グリコヘモグロビン分析計

## HLC-723 **GR01**<sup>®</sup>

東ソー自動グリコヘモグロビン分析計

## HLC-723 **G11**<sup>®</sup>

測定開始後、結果報告まで約**40分**。

自動遺伝子検査装置

## TRCReady<sup>®</sup>-80

# TRC



**東ソー株式会社**  
バイオサイエンス事業部

東京本社 ☎(03)6636-3734

名古屋支店 ☎(052)211-5730

仙台支店 ☎(022)266-2341

カスタマーサポートセンター ☎(0467) 76-5384

ホームページ <https://www.diagnostics.jp.tosohbioscience.com/>

大阪支店 ☎(06)6209-1948

福岡支店 ☎(092)710-6694



sysmex

Together for a better healthcare journey

# 救急分野の診療を 臨床検査でトータルサポート

## 免疫血清学 検査

全自動免疫測定装置  
HISCL™-5000/HISCL™-800

医療機器製造販売届出番号:28B1X10014000011/28B1X10014000012

HISCL™ プレセプション試薬

体外診断用医薬品製造販売承認番号:Z2900EZK00062000

HISCL™ トロポニンT hs試薬

体外診断用医薬品製造販売承認番号:Z25ABAMX00104000

HISCL™ NT-proBNP試薬

体外診断用医薬品製造販売承認番号:Z24ABAMX00013000

ほか



## 血液学検査

多項目自動血球分析装置  
XRシリーズ

医療機器製造販売届出番号:28B1X10014000008

WBC, RBC, HGB, HCT, PLT,  
血液像, IG, RET, RET-He, IPF

ほか



全自動血液凝固測定装置  
CN-6500/CN-3500

医療機器製造販売届出番号:28B1X10014000057/28B1X10014000058

- ・凝固法
- ・合成基質法
- ・免疫比濁法 (FDP, DD, FMC, vWF Ag)
- ・凝集法 (vWF Rco, 血小板凝集能)
- ・化学発光酵素免疫測定法 (TAT, PIC, TM, tPAI-C)

## 凝固検査

全自動尿中有形成成分分析装置  
UF-5000/UF-1500

医療機器製造販売届出番号:28B1X10014000041/28B1X10014000060

赤血球、白血球、細菌、  
上皮細胞、扁平上皮細胞、円柱

ほか



## 尿検査

製造販売元

シスメックス株式会社

(お問い合わせ先)

支店 仙台 022-722-1710 北関東 048-600-3888 東京 03-5434-8550 名古屋 052-957-3821 大阪 06-6341-6601 広島 082-248-9070 福岡 092-687-5380  
 営業所 札幌 011-700-1090 盛岡 019-654-3331 長野 0263-31-8180 新潟 025-243-6266 千葉 043-297-2701 横浜 045-640-5710 静岡 054-287-1707  
 金沢 076-221-9363 京都 075-255-1871 神戸 078-251-5331 高松 087-823-5801 岡山 086-224-2605 鹿児島 099-222-2788

www.sysmex.co.jp



注：記載のマークは登録商標または登録商標です。  
詳細は www.sysmex.com ①RU ②9956R904 を参照。  
\*Note: Scope of valid and effective with ISO9001/ISO13485 certification.  
For details, refer to the ID:091059004 @ www.sysmex.com

届出番号:13B3X10263236001  
特定保守管理医療機器・一般医療機器

自動分析装置 HM-CODIAM

# HM-CODIAM

Automated Immunoassay Analyzer

ディスポセルの機能を継承した  
便潜血を測定できる自動分析装置が誕生

様々な機能で  
検査をサポート

処理能力  
200テスト/時間

試薬恒温機能

試薬バーコード  
自動読み取り機能

反応テーブル  
温調機能



【製造販売元】

**Canon** キヤノンメディカルダイアグノスティック株式会社

<https://mdc.medical.canon>

詳しい情報はWebで  
ご案内しています



トレポネーマ抗体キット  
**LASAY オート TP Ab**

非トレポネーマ脂質抗体キット  
**LASAY オート RPR**

**梅毒スクリーニング検査を  
 汎用自動分析装置で実施しませんか**

- 特徴**
- LASAY オート TP Ab、LASAY オート RPRともに血清および血漿検体に適応可能です。
  - 自動化により検査の省力化、大量検体処理が可能です。
  - データの数値化により定性判定が容易になりました。
  - ラテックス凝集免疫比濁法を用いています。

**包装単位**

■ LASAY オート TP Ab

統一商品番号	内容及び包装	
924933	緩衝液 (R1)	40mL × 1
	ラテックス懸濁液 (R2)	20mL × 1
925169	緩衝液 (R1)	46mL × 1
	ラテックス懸濁液 (R2)	26mL × 1

■ LASAY オート RPR

統一商品番号	内容及び包装	
924971	緩衝液 (R1)	40mL × 1
	ラテックス試液 (R2)	20mL × 1
925176	緩衝液 (R1)	46mL × 1
	ラテックス試液 (R2)	26mL × 1

**標準液・コントロール(別売品)**

■ TP Ab 標準品・コントロール

統一商品番号	製品名	容量
925312	TP Ab 標準品 (1mL)	1mL×1本×6濃度
924957	TP Ab コントロール	2mL×3本×2濃度
925329	TP Ab 中和試験用試薬 (10 $\mu$ L)	10 $\mu$ L×6本

■ RPR標準品・コントロール

統一商品番号	製品名	容量
925305	RPR 標準品 (1mL)	1mL×1本×5濃度
924995	RPR コントロール	2mL×3本×2濃度

【問い合わせ先】

**デンカ株式会社** 試薬学術担当

〒103-8338 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号  
 フリーダイヤル 0120-206-072

受付時間 9:00~17:00 (土日祝日・弊社休業日を除く)

【製造販売元】



株式会社シマ研究所

# 酵素キャリブレータS

特長

1. 本品を用いることにより、JSCC常用基準法及びIFCC標準操作法に基づいた値に較正することができます
2. 添加している酵素は全てヒト型酵素であり、検体中の酵素と同様な挙動を示します
3. 便利な液状凍結品です

規格：1 mL×1

貯蔵方法：-40℃以下保存  
(-20℃保存の場合は1ヶ月以内に使用)

項目名	基準とする標準品
ALP	JCCLS CRM-001 (JCCLS,ReCCS)
AST	
ALT	
AMY	
P-AMY	
CK	
CK-MB	
LD	
LIP	
γ-GT	
ChE	JCCLS CRM-002 (JCCLS,ReCCS)

# 多項目標準血清S

特長

1. ヒト血清をベースに使用しています
2. 同時に多項目のキャリブレーションができます
3. 便利な液状品です

規格：3 mL×1

貯蔵方法：2~8℃保存

項目名	基準とする標準品
TP	SRM 927 (NIST)
ALB	ERM-DA470k/IFCC (IRMM)
CRE	SRM 914 (NIST)
BUN	SRM 912 (NIST)
UA	SRM 913 (NIST)
IP	SRM 200 (NIST)
Ca	JCCRM 321 (ReCCS)
Mg	JCCRM 321 (ReCCS)
GLU	SRM 917 (NIST)
Fe	鉄標準液 (JCSS,CERI)
UIBC	鉄標準液 (JCSS,CERI)

製造発売元

 株式会社シノテスト

神奈川県相模原市南区大野台4-1-93  
<https://www.shino-test.co.jp>

《問い合わせ先》

株式会社シノテスト カスタマーサポート

TEL 0120-66-1141 FAX 042-753-1892

- 胸痛マーカ―を全血から約20分で迅速報告
- シンプルで効果的な運用を提供
- POC・災害時・救急現場で活用可能
- “検体検査の質の確保”をサポート

大きさ	W190×D225×H70mm 0.7kg	検体	全血・血漿 (EDTA)
電源	AC電源/単三乾電池4本	測定時間	約20分/Test
測定項目	cTnI, Myo, CK-MB, DD, NT-proBNP		



# Triage®

## トリアージ™ メータープロ 移動式免疫蛍光分析装置

特定保守管理圧巻機器 | 販売名: トリアージ™ メータープロ | 届出番号: 1383X10132000021



左記二次元コードより  
本装置の紹介動画をご視聴いただけます

オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックスは、カイデル社との統合により、ブランドロゴ、カラーの変更を行いました。

2社の統合後は、POCT製品がラインナップに加わり、日本の医療に、より一層貢献できると確信しております。

オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社を、ご愛顧くださいますようお願いいたします。

製造販売元: **オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社**

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー  
お客様サポートセンター: 0120-98-7350  
[quidelortho.com/jp/ja](http://quidelortho.com/jp/ja)

**Nittobo**



体外診断用医薬品

Changing the life & health care

汎用自動分析装置用 IgG4測定試薬

# N-アッセイ LA IgG4 ニットーボー

- 生化学汎用自動分析装置で使用可能な試薬です。
- モノクローナル抗体を使用し、IgG4を特異的に測定できる試薬です。
- 質量分析計を用い、科学的な根拠に基づいた値付けを行っています。
- IgG4が高濃度域でも偽低値を示さない測定法を採用し、500mg/dLまで測定可能です。

**製造販売元** ニットーボーメディカル株式会社 〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字塩島1番地

**お問い合わせ先** ニットーボーメディカル株式会社 〒102-0083 東京都千代田区麹町2丁目4番地1 麹町大通りビル7階  
TEL:03-4582-5420 FAX:03-3238-4591